

秋田 ~ 新潟

1989年 9月 8, 9, 10日

2泊3日

費用 ¥ 42,146—

步行距离 224 km

ロードレーサ使用

◎ 秋田 9/29-1

R7

酒田

• 鶴園

R3K5

味上 1/9

新易

 ** チャリンコ旅日記 No.18 **
 ** Resistance Of My Mind 19920615 **

【 1989年 9/8 日から 10日 秋田市 から 新潟市 224Km 】

【 9月8日 (金) 】 曇り 走行距離 4 Km
 前橋駅 — 上野 — 秋田市 走行時間 20分

18:06 自宅 出る 前橋—秋田 電車 ¥28,630-
 26 前橋駅 着 手回り¥260-
 46 出る
 19:08 高崎駅 出る
 57 上野駅 着 あけぼの1号 ヲ、ハ、ソ、ジュース ¥1210-
 20:51 出る お、ビ、ル ¥410-

金曜日の朝、土日の二日連休で秋田から新潟まで走る為の荷物をまとめる。今回は二日間なので、小さなリュックにする。準備が済んでからあわてて出勤。仕事をしていても、旅行の事で頭がいっぱい。あまり頭を使わない仕事をしている。夕方5時ですぐに帰宅。急いで、前橋駅に向かう。

今回は、輪行袋を新しくしたので、スムーズに自転車が入るか心配だったが、前後輪をはずすだけで袋詰め出来るので簡単に済んだ。前橋駅のホームで電車を待つ間に、雨が降りだした。日本一周の終末になって、不思議と雨の日が多くなっている。というよりは、天気が悪くても走る機会が多くなってきたのかも知れない。

30歳の誕生日まで、あと半年。沖縄と日本海側、伊豆から東京にかけてまだ走っていない。これからは、土日の連休を積極的に走らなくてはならない。これから暮れまでに、日本海側を走り終え、正月には沖縄。そして、残り二ヶ月余りで、伊豆周辺を走り終えて日本一周を完了させる。

残された半年の計画を考えると、一日も無駄にできない。今回もそうだ。金曜日、仕事を終えてすぐに夜行列車に乗り、翌朝には秋田市を自転車で走り出す。まずは、村上市まで走り、二日目は新潟市まで走って帰郷する。そして、翌日は仕事。大変だけどしかたない。目的を達成する為には。

あけぼの一号の寝台で、秋田からのスタートを心待ちにして眠っていた。夜中の2時頃だろうか、激しい雨音で眠りを破られた。でも、明日の不安を抱きながら再び眠りに落ちていった。

【9月9日(土)】 曇り／雨／晴

走行距離 216Km

秋田駅 → 酒田市 → 湯野浜 →
→ 温海町 → 村上市

走行時間 10時12分

5:00	起床 あけぼの一号寝台	12:34	酒田駅 出る
6:00	秋田駅 着 曇り	13:17	湯野浜温泉
27	組立完了 サンドイッチ、ジュース	42	由良 アイ ¥50-
55	秋田駅 出る ¥330-	53	出る ジュース ¥100-
7:39	雷雨 カップパ着る	14:25	温海温泉
8:02	上新谷バス停 雨宿り	44	休み ジュース ¥100-
22	出る	50	出る 曇り
9:12	本荘市 曇り	15:20	休み 勝木
48	仁賀保 カップラーメン ¥200-	24	出る 道間違える
10:00	出る	16:05	桑川駅 アイ ¥100-
28	象潟駅 雨パツパツ	14	出る
43	休み ミツメ、パン、ジュース	17:01	村上駅
56	出る 雨降 ¥307-	07	新築旅館 52-2283
11:30	遊佐町		¥4120-
56	酒田市 カップパ脱ぐ		ツツ、ノート ¥1158-
12:04	酒田駅 カレー、アイスクリーム		夕食、朝食 ¥2291-
	¥490-		ジュース ¥200-

秋田駅、何時雨が降ってもおかしくない様な曇り空。市街地を抜けて海岸沿いの国道に入ったら、しばらくして雨が降り出した。と思う間に、ザッ。道端に自転車を倒して、慌ててカップパを着たときには、すでにびしょ濡れ。空からは、雷鳴も降ってくる。カップパを着て走り出して20分程でバス停に逃げ込んだ。道路は川の様になり、車が通る度に、水しぶきが凄い。20分程様子を窺って小降りになった時に走り出したが、途中ガソリンスタンドにも逃げ込んだ。ガソリンが無くなったわけではない。

歌手で“遊佐美森”と言う女性がいる。メルヒエンティックな不思議な曲を歌っている。酒田市へ行く途中でその“遊佐町”と言う小さな町を通り過ぎた。右手は、小さな漁港、左は小高い岡に森。“もしかしてここが、彼女の故郷か？”と思うと、何故か懐かしい。

村上市の駅前の旅館案内所で、旅館を紹介してもらって、今夜は駅前の旅館に泊まる。夕食時は、野菜サラダとスパゲッティ、それに生ビール。明日は、新潟まで60Km走って終わり。今日は、雨の中216Kmも走った。疲れの為か、なかなか寝つけない。

【9月10日(日)】 雨

村上市 — 新潟市 — 前橋市

走行距離 4 Km

走行時間 5 分

5:00 起床 雨
7:00 旅館 出る
38 村上駅 出る 新潟まで
¥1090-
9:20 新潟駅 着 曇り
46 出る あさひ306号
ビール、弁当 ¥940-

10:50 高崎駅 晴
11:06 出る
22 前橋駅 着
47 自宅着

雨音の激しさで目覚めて時計を見ると午前2時。この激しい雨が、朝までに止むかどうか？止む事を祈ってまた眠りに着く。しかし、気が張って1時間毎に目が覚めていた。その度に、激しい雨音にガッカリさせられていた。

5時に起きた時もやはり雨だった。新潟まであと60 Km。約3時間の距離。新潟まで雨に濡れて走って、電車に乗るときどうするのか？ここから電車に乗ってしまう方が良いのでは？朝の天気予報では、北陸、東北は停滞前線の影響で雨だという。雨雲が東北の日本海側に詰まっている。外は相変わらずの雨、走る事を諦めて、荷物をまとめて駅へ歩いて行く。

駅で自転車を分解しながら、まだ走る事に未練が残っていた。新潟行きの列車に乗って窓ガラスを伝う滴を見ながら、自分の弱さを悔やんでいた。二日連休を利用して、秋田駅から新潟駅まで走る予定だったのに、今電車に乗っている事に依って計画がつぶれてしまった。

新潟に近づくにつれ、雨は小降りになり、新潟から新幹線に乗り換えると、雨雲は山裾から退散し始めた。

居眠りをしてる間に新幹線は高崎駅に着き、天気は雲が多いものの晴れていた。

確かに、新潟付近は雨だったんだ。だから、今、俺はここに居るんだ、帰ってきたんだ。



